



「第9回全国ユース環境活動発表大会（全国大会）」の審査結果について

令和6年2月5日（月）

<環境省大臣官房総合政策課環境教育推進室同時発表>

環境活動を行っている全国の高校生を対象とする「第9回全国ユース環境活動発表大会（全国大会）」の審査結果についてお知らせします。

1 大会の概要

- 目的：未来を創るユース世代の活動について、優れた環境活動事例を発表する場を設けるとともに、表彰等を行うことによって、実践活動をサポートするもの。
- 募集期間：令和5年9月19日（火）～同年11月6日（月）
- 応募件数：115件
- 主催：全国ユース環境活動発表大会実行委員会
（環境省／独立行政法人環境再生保全機構／国連大学サステイナビリティ高等研究所）
- 後援：読売新聞社
- 協力：地方環境パートナーシップオフィス（EPO）
地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）
ESD活動支援センター
- 協賛：キリンホールディングス株式会社
協栄産業株式会社
SGホールディングス株式会社
株式会社タニタ

2 審査・投票結果

- 環境大臣賞
栃木県立矢板高等学校
- 環境再生保全機構理事長賞
熊本県立熊本農業高等学校
- 国連大学サステイナビリティ高等研究所所長賞
青森県立名久井農業高等学校
- 読売新聞社賞
愛媛県立長浜高等学校

○ 特別賞（高校生選考賞）

玉川学園高等部

○ 特別賞（先生選考賞）

熊本県立南稜高等学校

○ 協賛企業特別賞

福井県立福井商業高等学校

○ SDGs 活動特別賞

兵庫県立農業高等学校

○ 優秀賞

北海道士幌高等学校、北海道岩見沢農業高等学校、山形県立村山産業高等学校、長野県佐久平総合技術高等学校、奈良県立磯城野高等学校、ノートルダム清心学園清心女子高等学校、山口県立周防大島高等学校、愛媛県立大洲農業高等学校

※高校生選考賞・先生選考賞：全国大会出場校の高校生等・先生の投票結果

※全国大会出場校一覧は別紙参照

以上

独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部

直通：044-520-9505

部長：森田 将義

課長：石川 倫

担当：山口、沼尻、大木

(別紙)

<第9回 全国ユース環境活動発表大会> 全国大会 出場校一覧

地方	団体名	活動チーム名	活動タイトル
北海道	北海道士幌高等学校	環境班	持続可能な地域環境を目指して～防風林に対する農家の経営意識改善を～
	北海道岩見沢農業高等学校	自然エネルギー班	地域の未利用資源を活用した北海道周年栽培モデルの確立に向けた研究
東北	青森県立名久井農業高等学校	FLORA HUNTERS	水がなくなる前に ～超節水栽培の開発～
	山形県立村山産業高等学校	農業科学部 エンドファイト研究班	エンドファイトを活用して地域農業の環境負荷を減らす
関東	栃木県立矢板高等学校	農業技術部畜産班	未来へつながる放牧牛 ～ビーフダイバーシティと避難放牧～
	玉川学園高等部	玉川学園サンゴ研究部	私たちの手でサンゴを海へ！～玉川学園サンゴ研究部の活動～
中部	長野県佐久平総合技術高等学校	チームさくさけ	咲け！エシカスフード ～SAKE文化をリノベーション～
	福井県立福井商業高等学校	JRC部とその仲間たち	海岸清掃とごみ調査に嫌気がして脱プラ・水の活動始めました
近畿	奈良県立磯城野高等学校	Flowers&理科部	しきのSDGs プロジェクト
	兵庫県立農業高等学校	鹿肉ドッグフード開発プロジェクト	鹿肉と廃棄農産物の有効利用～無添加ドッグフードの商品開発～
中国	山口県立周防大島高等学校	普通科環境コース アワサンゴ班	「アワサンゴ」保護で日本の未来を救う！～周防大島高校発地域循環共生圏 (ローカルSDGs)づくり～
	ノートルダム清心学園 清心女子高等学校	ニホンリスを花めかせ隊	森のエビフライ専門店閉店の危機の訪れ！？ 岡山県の絶滅危惧種ニホンリスが生き続ける環境を作るために
四国	愛媛県立大洲農業高等学校	生産科学科 果樹班	地域資源「バショウ」から有機肥料を～サステイナブルな農業で2050年を目指す～
	愛媛県立長浜高等学校	水族館部「あらぶるぶりのあらぼ ね救助隊」	魚の中落ち活用でフードロスを削減！缶詰「プリの骨じゃん」の開発
九州・沖縄	熊本県立南稜高等学校	総合農業科環境コース林業専攻	復興！『がんばろう！人吉・球磨』～地域資源を活用した木育活動で甦る、元気 と笑顔と活性化の輪～
	熊本県立熊本農業高等学校	養豚プロジェクト	養豚業のゼロエミッション #産業廃棄物に輝きを！